

第 14 回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会(2019)

# 競技運営マニュアル

【TO(テクニカル・オフィシャル)用】

第 2 版

作成者	鈴木陽輔
作成日	2019年6月9日
最終更新日	2019年6月25日

## 目次

第 14 回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会 (2019) .....	1
目次.....	2
競技運営スタッフのみなさまへ.....	3
T0 体制 .....	3
集合時間・場所.....	3
競技カテゴリー.....	3
競技距離.....	3
競技制限基準タイム.....	3
スケジュール.....	4
駐車場オープン.....	4
選手受付.....	4
バイク試走.....	4
開会式.....	4
各競技スケジュール.....	4
共通事項.....	5
競技運営.....	5
ドレスコード.....	5
持ち物.....	5
コース設営等.....	5
選手がリタイアした場合.....	6
ボランティアの方のお迎え.....	6
安全はすべてに最優先.....	6
注意事項.....	6
各パートの担当業務.....	7

## 競技運営スタッフのみなさまへ

このたびは、本大会の競技運営にご参加いただき、ありがとうございます。  
参加案内およびボランティアマニュアルと合わせて、事前に内容をご確認いただきますようお願い申し上げます。  
TOは、各チームが発信する。パート運営マニュアルと合わせて、各自、業務内容の確認をお願いいたします。

## TO 体制

チームリーダー 花井 哲  
技術代表 鈴木 陽輔  
副技術代表 下方 純代  
審判長 浅野 拓哉

## 集合時間・場所

### 競技開催日

2019年6月30日(日)

### 集合時間・場所

#### ◆大会前日(6/29 土) TL、HR、各パートチーフ・サブチーフ、本部

- ・集合時間 9:00
- ・集合場所 大磯ロングビーチ大会本部 (流れるプール脇フィニッシュエリア)

#### ◆大会当日(6/30 日)

- ・集合時間 5:45/大会実行委員長・TL・TD・aTD・HR・本部 6:00/その他 TO
- ・集合場所 大磯ロングビーチ大会本部 (流れるプール脇フィニッシュエリア)

\*前日・当日の緊急連絡先 : 070-3236-2277 大会本部 (県連合事務局)

## 競技カテゴリー

### 1. 競技距離

カテゴリー	距離構成
ちびっこファミリーの部	Swim 15m, Vehicle 150m, Run 50m
キッズ1年～3年の部	Swim 50m, Bike 1.5km(1周), Run 1km(1周)
キッズ1年～3年の親子の部	Swim 50m, Bike 1.5km(1周), Run 1km(1周)
キッズ4年～6年の部	Swim 100m, Bike 3km(2周), Run 1km(1周)
キッズ4年～6年の親子の部	Swim 100m, Bike 3km(2周), Run 1km(1周)
ジュニアの部トラガール・トラボーイの部	Swim 200m, Bike 6km(4周), Run 2km(2周)
高校生の部&一般の部	Swim 400m, Bike 9km(6周), Run 3km(3周)

### 2. 競技制限基準タイム

カテゴリー	制限基準タイム
ちびっこファミリーの部&キッズの部	制限基準タイムなし
ジュニアの部&トラガール・トラボーイの部	1時間
高校生の部&一般の部	1時間30分

## スケジュール

### 1. 駐車場オープン

7:00～

### 2. 選手受付

7:15～8:00 (高校生・一般は～10:30まで)

### 3. バイク試走

7:35～8:05 (30分間)

### 4. 開会式

8:05～8:20

### 5. キッズ1年～3年の部 男子 集合時間 8:20

3年 男子	スタート時刻	8:30
2年 男子	スタート時刻	8:32
1年 男子	スタート時刻	8:34

### 6. キッズ1年～3年の部 女子および親子 集合時間 8:35

1年～3年 女子	スタート時刻	8:45
1年～3年 親子	スタート時刻	8:47

### 7. キッズ4年～6年の部 男子 集合時間 9:10

5年～6年 男子	スタート時刻	9:20
4年 男子	スタート時刻	9:22

### 8. キッズ4年～6年の部 女子および親子 集合時間 9:30

4年～6年 女子	スタート時刻	9:40
4年～6年 親子	スタート時刻	9:42

### 9. ジュニア&トラガール・トラボーイ 集合時間 10:10

ジュニア	スタート時刻	10:20
トラガール・トラボーイ	スタート時刻	10:22

### 10. ちびっこファミリー 集合時間 11:00

5～6歳男の子	スタート時刻	11:10
～4歳男の子	スタート時刻	11:15
5～6歳女の子	スタート時刻	11:20
～4歳女の子	スタート時刻	11:25

## 11. 高校生&一般

集合時間 11:20

ジュニア	スタート時刻	11:30
------	--------	-------

## 12. 表彰式

- ◆表彰式 (キッズ&ジュニア&トラガール・トラボーイ) 11:30～
- ◆表彰式 (高校生&一般)・閉会式 13:00～

## 13. トランジションオープン時間

- ◆第1回 7:15～8:20 (8:20～9:05 まで閉鎖)
- ◆第2回 9:05～9:20 (9:20～10:05 まで閉鎖)
- ◆第3回 10:05～10:20 (10:20～10:50 まで閉鎖)
- ◆第4回 10:50～11:20 (11:20～12:10 まで閉鎖)
- ◆第5回 12:10～13:00

## 共通事項

### 1. 競技運営

- ◇JTU 競技規則とローカルルールに基づき運営。大会募集要項、選手最終案内は読んでおくこと。
- ◇レース開始時間、集合時間、カテゴリごとの周回数、トイレ・更衣室の位置等、即答できるようにしておくこと。

### 2. ドレスコード

- ・JTU 公認審判員(白黒)ポロシャツ、黒のスラックスまたは膝上までの半ズボンを着用。
- ・黒のスニーカー・ランニングシューズ等、動きやすいシューズ着用。(配置に応じて対応)
- ・サングラスは色の薄いものは使用可能。
- ・雨天の際、傘の使用は不可、JTU 公認審判員ポロシャツの上に透明のレインコートあるいは、同ポロシャツの下に黒または、白のレインウェアを着用のこと。
- ・帽子は JTU 公認白帽子を基本とする。(配置に応じて、スイムキャップ等を使用の場合も。)

### 3. 持ち物

- ・ルールブック、公認審判員資格証、ホイッスル、筆記用具、携帯電話等を持参のこと。

### 4. コース設営等

- ・配置についたらコースを設営。競技実施(選手目線)の視点でコーンや案内板の配置をコントロールする。
- ・担当ボランティアの方に配置や役割、注意事項を伝え、意思疎通を図る。

### 5. 選手がリタイアした場合の対応

- ・アンクルバンドを回収し、レースナンバー、場所、時間、選手の状況(救護の必要の有無)を各パートチーフに報告。

- ・各パートチーフは、無線で大会本部へ連絡する。

## 6. ボランティアの方のお迎え

- ・各パートチーフは、ボランティアの方のお迎えをお願いします。  
大会当日 時間 : 08:05  
お迎え場所 : 大会本部 (流れるプール脇フィニッシュエリア)

## 7. 安全はすべてに最優先

- ・事故が発生した場合は、レースナンバー、選手の状態(意識、ケガの状況、)、場所、時間を大会本部へ連絡する。
  - ・他の選手への2次災害防止措置を速やかに行う。
  - ・意識がない、出血多量等、重症な場合は速やかに本部へ連絡する。
  - ・意識がなく、呼吸も止まっている場合は、速やかに救命心肺蘇生(CPR)処置を行う。(だれかではなく自分が、の意識を持っておく。)
- [連絡先] 070-3236-2277 大会本部

## 注意事項

### 1.本大会はファミリー志向の大会。キッズおよび初心者が多く参加します。

- ・質問には、丁寧に回答する。
- ・迷っている選手には、積極的に声掛けを、ルールを知らない選手には丁寧に説明する。
- ・キッズの部では、保護者に回答するのではなく、キッズへ向けて回答する。
- ・選手、保護者、応援者をコントロールし、トラブルの無いように留意する。
- ・キッズのスポーツに対する自主性がはぐくまれるように、保護者に対して丁寧に説明する。

### 2.ちびっこファミリーの部について

- ◇スタート待機～乗り物整理での混乱を避ける対応を図りたい。
- ・スタート待機エリアをスタート順にゾーニングする。  
①5～6歳男の子 ②～4歳男の子 ③5～6歳女の子 ④～4歳女の子
  - ・業務を事前に明確化する。
    - スタート待機エリアの整理 (乗り物+ちびっこ&伴走者+応援者) ⇒スイム担当
    - スタート地点誘導 ⇒スイム担当
    - コース監視 ⇒ラン担当
    - 乗り物下車地点での乗り物整理 ⇒トランジション担当

### 3. キッズ (&保護者) の部について

- ◇キッズ選手には自立した一人の競技者として対応したい。
- ・バイクセッティングについても、競技ルールについてもわかりやすく説明し理解を得る。
  - ・一貫した審判員の姿勢で、保護者には毅然と対応していく。
  - ・キッズのルール違反を排除することによって事故に発展する危険性を排除する。
  - ・レース中の注意喚起は、具体的にわかりやすい言葉を使う。

### 4. 大会中に使用できるトイレについて

- ・第1駐車場からトランジションエリアに向かって、トランジション手前右のトイレ
- ・流れるプール脇のプリンスホテル駐車場へのアプローチ地点にあるトイレ

## 5. その他の注意事項

- ・ ウェットスーツ着用可
- ・ 競技者以外のトランジションエリア内への立入禁止（ご家族、応援の方でも入場できません。）
- ・ バイク競技でのペットボトル使用禁止（バイクにセットするボトルのこと）。
- ・ 競技者の競技中の撮影行為（オンボードカメラ等）やヘッドホン使用の禁止。

## 各パートの担当業務

### 共通項目

- 競技前（6：00）のT0ミーティングへの参加（留意点等の確認）
- 競技終了後のT0ミーティングへの参加（審判結果報告）

### 審判長

- 審判団の統括
- T0ミーティングの招集と統括
- 競技開始前の競技説明（適用する競技規則、ローカルルール、注意事項）
- スターター
- 競技記録の承認
- T0ミーティングでの競技規則違反者裁定（警告/失格）と公表

- ◆ 以下競技パート留意点は過去大会からの蓄積になります。  
各パートチーフからの最新情報と突き合わせてください。

### スイム担当

- ◆ 留意点と対策
  - ・ キッズ低学年ではアンクルバンドの装着に時間がかかる  
⇒ アンクルバンドの装着を積極的にサポートする
  - ・ プールサイド周辺でキッズ選手と保護者との切り離しができず混乱しないように…  
⇒ 昨年同様、選手以外立ち入ることのできないエリア（柵等で囲う）をスイム会場に設置する
- スイムの「競技審判」と「安全監視」
- 「競技開始前の水温計測」と「審判長（および大会本部）への報告」
- 「カテゴリーごとのスイムスタート位置」および「競技集合時刻」の事前確認
- 「アンクルバンド配布」と「ウェーブごとの整列」と「スタート位置への誘導」
- 「腕（または手の甲）のレースナンバー確認」と「スイムキャップ」と「アンクルバンド」の着用確認
- 入水選手の人数確認（ネオさんとの連携によるDNS集計）
- 「スタートテープのコントロール」と「スタート時のフライング監視」
- 「出水選手の人数確認」と「リタイア選手の確認」

\*水にぬれてもよい服装(水着)、ウエットスーツの着用をお勧めします。上には審判員ポロシャツ着用のこと。

## バイク担当

### ◆留意点と対策

- ・バイクコースと参加者用駐車場(第1駐車場)の安全対策を図る。
    - ⇒参加者用駐車場(第1駐車場)の入退場ゲートにスタッフを配置する。
    - ⇒入場の際に駐車スペースを指示、退場の際に誘導するスタッフを配置する。
  - バイク試走(7:35~8:05)が開始される7:35までにコース設営完成のこと
  - バイク競技の「審判」と「安全監視」
  - 「トップ選手の先導」と「最終選手の伴走」
  - 危険箇所(第2駐車場からの下りコーナー)での安全誘導
  - 「ドラフティング」と「キープレフト」と「危険走行」の監視
    - ・ドラフティングゾーンは前方選手の前輪先端から後方へ10mの範囲に20秒以上とどまる。
  - 「リタイア選手の確認」と「体調不良選手への声かけ」
  - 観客のコントロール(コーナー等でのふくらみや観客との距離)
- \*バイク、ヘルメットを準備できる方はご用意ください。

## ラン担当

### ◆留意点と対策

- ・ランコースと参加者用駐車場(プリンスホテル駐車場)の安全対応を図る。
    - ⇒参加者用駐車場(プリンスホテル駐車場)の入退場ゲートにスタッフを配置する。
    - ⇒参加者用駐車場へ向かう際のコース横断を監視するスタッフを配置する。
  - ・目線が低く視野が狭くなりがちなキッズは時としてあらぬ方向へ走ってしまう。
    - ⇒コーン&コーンバー、粘着テープによる矢印を用いキメ細やかにコース設営を行う
  - ・本年よりキッズの部も周回確認用の輪ゴムを周回チェックポイントで渡す
  - ラン競技の「審判」と「安全監視」
  - ランコースのカテゴリー別の切り替え
  - 「トップ選手の先導」と「最終選手の伴走」
  - 競技中のレースナンバー位置の確認(レースナンバーベルト着用者)
  - 「リタイア選手の確認」と「体調不良選手への声掛け」
  - 観客のコントロール
- ※バイクとヘルメットを準備できる方はご用意ください

## トランジション担当

### ◆留意点と対策

- ・バイクセッティングの際、向きを間違えることが多い
  - ⇒選手最終案内にイラスト入りで説明。また、トランジション入口やバーの端にイラストを提示する



- ・バイクピックアップに証明するものを持たない保護者がきて審判員と問答する場面があった  
⇒基本は選手本人がピックアップに来ること。保護者などが代行する場合は、レースナンバー等証明になるものの持参を促す。これらを選手説明会の際に伝える

- 許可者以外のエリア立入禁止の徹底
- エリア内でのバイク乗車禁止の徹底
- ヘルメットの確認（規定外のヘルメット使用していないか）
- ヘルメット・ストラップ着用の監視
- シューズの有無確認
- ペットボトル装着違反のチェック
- レースウェアおよびレースナンバー表示の注意
- 「乗車ラインのコントロール」と「降車ラインのコントロール」
- 「リタイア選手の確認」と「体調不良選手への声掛け」

## フィニッシュ（&エイドステーション）担当

### ◆留意点と対策

- ・アンクルバンド返却の際に保護者や観客で人溜りができランコースにまで人があふれた  
⇒アンクルバンド回収やAIDの位置を再検討し工夫する
  - 着順判定（フィニッシュライン上）
  - レースナンバー表示確認（レースナンバーなし、変造、等）
  - フィニッシュ選手人数・リタイア選手・タイムオーバー選手の確認
  - アンクルバンドの回収
  - 体調不良選手への声掛け
  - エイドステーション（フィニッシュエリア）（ラン折り返し地点）の管理
- ※テーブル・紙コップ・ポリバケツ・ホース・氷等の備品手配

## 記録担当

### ◆留意点と対策

- 受付終了後の最終リスト（DNS）の確認
- カテゴリーごとDNSリストを作成しスイムおよびネオシステムに配布
- リタイア者（DNF）の確認
- 競技記録のチェック→不審点が生じた場合は審判長に報告

以上